ギルド名	ギルドマスター
宵闇の狂刃	ジュリー

レベル	13	成長点	811	次レベル	31/130

ギルドメンバー	CL	種族	メイン	サポート	参考
ジュリー	18	ヒューリン	スカウト	ニンジャ	PL：アストラ
グルナラ	16	グライアイ	ウォーロード	シーフ	PL：アストラ
銘苅 彩芽	9	アーシアン	シーフ	ガンスリンガー	PL：アストラ
コネット	9	ネヴァーフ	アコライト	ヒーラー	PL：ごん太ん
アネモネ	14	アーシアン	シーフ	アルケミスト	PL：ごん太ん
イゾルデ	19	ヒューリン	ウォーロード	サムライ	PL：ふむたん
アザレア	6	ヒューリン	シーフ	ドルイド	PL：ふむたん
ジョン	11	ヒューリン	ウィザード	ルイネーター	PL：神無月
シーピュ	8	エルダナーン	アコライト	ハッカー	PL：唐揚げBOY
リップ・シュナイデン	9	ヴァーナ	シーフ	ドルイド	PL：小太郎

スキル名	Lv	タイミング	効果
士気高揚	5	パッシブ	ギルドマスターがシーンに登場している場合、ギルドメンバー全員(ギルドマスター含む)が行うあらゆる判定に+1Dする。ただし、ギルドマスターが戦闘不能あるいは死亡の場合、ギルドメンバーが行うあらゆる判定に-1Dする。
偽装情報	1	メジャー	ギルドメンバーの諜力がシナリオアクションとして判定する。情報ひとつを偽装、あるいは隠蔽することができる。どこまでの情報を偽装することができるかは、GMと相談して決定すること。偽装した情報を真実にする場合、難易度は【4+1】の情報精度に応じて変動する。偽装して調べた場合、使用回数が1増加する。
御免状	5	パッシブ	ギルドの活動方針によって討伐対象を変わり、(隠密対)でのみ入ることができるダンジョンがある。判定はGMが決定すること。GMが特定の隠密や悪のみでしか、この効果が有効でないとしてもよい。また、(隠密対)はギルドメンバー各自違うものでよい。ギルドメンバーのうちの1名を選んで適用したとしても、それ以外(その方)ではいくつ以上に注意すること。
再行動	5	効果参照	シーンに登場しているキャラクター全員が行動済になった時に使用する。ギルドメンバー全員は未行動になる。
限界突破	1	セットアップ	シナリオ1回。ギルドメンバーが行うあらゆる判定に+1D、あらゆるダメージに+2Dする。ラウンド持続。
鍛冶屋	3	効果参照	シーン終了時に使用する。ギルドメンバー全員のスキルやアイテム、トラップ、パワーの効果で戦闘されたアイテム(ボ、再び使用できるようになる。ただし、使用不可のアイテム(や失われたアイテム、使用した「消耗品」などには効果はない。
蘇生	1	効果参照	シナリオ1回。任意のタイミングでギルドメンバー全員の【HP】を【最大HP】まで回復する。
祝福	1	効果参照	シナリオ1回。任意のタイミングでギルドメンバー全員の【MP】を【最大MP】まで回復する。
陣形	1	セットアップ	シナリオ3回。ギルドメンバー全員は戦闘移動を行う。戦闘移動を行わなくても良い。ただし、戦闘移動を行うことができないキャラクターには効果がない。
命の滴	1	効果参照	シナリオ1回。任意のタイミングでギルドメンバー全員の【HP】と【MP】を[GL+2]D点回復する。《命の滴》の効果によるダイスはギルドマスターが振ること。
最後の力	1	セットアップ	シナリオ1回。ギルドメンバー全員のフェイトを[GL/5+1]点回復する。
ギルドハウス	1	効果参照	シナリオ3回。ラウンド進行中以外の任意のタイミングで使用可能。ギルドメンバー全員の所持している任意のアイテムをすべて売却可能。
GH：テンプル	3	パッシブ	ギルドメンバー全員が使用する、HP回復、MP回復を行う、スキル、パワー、アイテム、ギルドサポートの効果に+[GL+3]する。ダイスロールの有無にかかわらず効果がある。
連系攻撃Ⅰ	1	パッシブ	次のナリオで使用するギルドサポートとして《連携対象Ⅰ》を選択する時、全ギルドメンバーは《連携Ⅰ～》を全てで使用可能になる。《連携対象Ⅰ》が同時に《連携対象Ⅱ》を選択した場合、連携ギルドサポートを宣言したメジャーアクションの判定の中判定の達成値に+1、《連携対象Ⅱ》と《連携対象Ⅲ》の場合を選択した場合は+2する。

所持品			
共有資金			
◇ラインギルド倉庫			
茶水の書物			
青柳の書物			
◇カナンギルド倉庫			
◇タイショウギルド倉庫			

軍資金：

■ギルド名
「宵闇の狂刃」

■設定
厄介な大物妖魔を人知れず打ち滅ぼすことを目的としたギルド。
しかし、王侯貴族に成り代わっていた妖魔を討伐したことをきっかけとして、あらぬ嫌疑をかけられた末に暗殺者ギルドとしての地位を確立してしまう。ギルドメンバーの一部は暗殺に特化した部隊として活動しており、今では暗殺対象が妖魔かどうかを確認しているかは定かではない。
ギルドマスターのジュリーは要人の中に紛れ込んだ妖魔を殺しているだけだと主張するが、周辺諸国の貴族からは敵に回すと危険な集団と認知されていると同時に利用価値があると思われている。
表向きの依頼を受ける時は「討滅の矢」と名乗り、普通の冒険者として活動している。ギルドメンバーの中には「宵闇の狂刃」の名前を知らず、暗殺者ギルドに所属しているとは夢にも思っていない者も多い。表向きのギルドを用意しているのは素質がありそうな者を探し出し、「宵闇の狂刃」として迎え入れるためである。
副マスターのコネットはギルド「討滅の矢」のギルドマスターとして活動しており、周囲からもこのギルドのマスターと認識されている。本来のトップであるジュリーは「討滅の矢」としてはただのギルドメンバーとして認知されており、事情を知っているメンバーは新しく入って来たメンバーが、ジュリーに粗相をしないか目を光らせている。過去に手を出そうとした新入りが神殿送りになったのは記憶に新しい出来事である。
ギルドマスターの意向により、ホブゴブリン及びその血が混じっている者の加入は認められない。

■解放エリア予定
GL5時：マジェラニカ
GL10時：エリンディル東方
GL15時：アルディオン東方
GL20時：アースラン